

2 0 2 3 年 度

事 業 計 画 書  
収 支 予 算 書

資金調達及び設備投資の見込みについて

公益財団法人 相模原市民文化財団

※各施設名称について：本文中で使用する各施設の名称は以下の名称を使用

- |                   |         |
|-------------------|---------|
| ・【相模原市文化会館】       | 文化会館    |
| ・【相模原南市民ホール】      | 南市民ホール  |
| ・【小田急相模原駅文化交流プラザ】 | おださがプラザ |
| ・【杜のホールはしもと】      | 杜のホール   |
| ・【相模原市立城山文化ホール】   | 城山文化ホール |

## 2023年度 公益財団法人相模原市民文化財団事業計画

### 1 基本的な考え方

当財団では、より多くの人々に文化芸術を提供するという文化財団の使命の下、2020年4月に策定した中期計画において基本目標を定め、計画終期の2027年度末までに段階的に達成するために、各目標における施策に基づき、取り組むこととしている。また、今期指定管理者の提案においても、市民が文化を「身近なもの」と感じる運営を行い、「文化があたりまえにある街」の実現を目指すことを提唱している。

しかしながら、2020年から流行している新型コロナウイルス感染症は、文化振興にも大きな影響をもたらし、現在も適切な感染症対策を講じた上での取組が続いている。現代社会において文化施設に求められている地域コミュニティの拠点となる「新しい広場」の役割やアウトリーチ事業の実施について、コロナ禍においては、特にアウトリーチ事業やワークショップ事業の実施の際に、常に状況を見極めながら実施可否を検討する必要がある。

そうした実状を踏まえ、2023年度は、以下に掲げる基本的な考え方、各事業の考え方に基づき運営を行い、引き続き相模原市の文化振興に寄与することを目指すこととして事業計画を策定する。

新型コロナウイルス感染症については、先般、政府が感染症法上の位置付けを5類に移行する方針を決定したことから、今後の動向について注視するとともに、相模原市と適宜協議を行いながら、事業及び施設の運営について適切に対応する。

また、2023年度は、2024年度から始まる次期指定管理者の公募が行われる。これまでの運営実績や経験を活かした事業計画を提案し、次期指定管理者を獲得する。

#### ① 地域コミュニティの拠点となる文化施設へ

「文化芸術基本法」の趣旨に則り、より多くの市民が文化を身近に感じ、楽しむことができるよう、事業展開を図る。また、「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」に基づき文化施設の役割を果たすべく、適切な感染症対策を行いながら、文化芸術活動を実施し、街のにぎわいづくりに寄与する。さらに文化施設にて行う文化芸術を通して、次世代の担い手育成、地域コミュニティ活性化、住み続けたい街づくりなど、持続可能でよりよい社会を目指すSDGsの実現を見据えた地域社会の拠点として貢献する。

#### ② 施設の特徴を活かした管理運営

施設の特徴を活かすことを念頭に設定したそれぞれの管理運営方針（指定管理事業計画書より）に基づき、市民の様々な鑑賞ニーズに応えるための事業を展開する。

##### 【管理運営方針】

文化会館：「輝き」～シティブランドの牽引役～

南市民ホール：「親しみ」～市民に愛されるホール～

おださがプラザ：「交流」～市民が参加し交流する場～

杜のホール：「創造」～文化を創造する拠点～

城山文化ホール：「集い」～地域に根ざした文化活動の場～

#### ③ 事業を3つの目的に区分しバランスよく実施

実施事業の目的にあわせ、「鑑賞型事業」「普及型事業」「育成型事業」の3つの目的区分

に分類し、施設の特徴にあわせ、各区分の事業をバランスよく展開する。

鑑賞型事業…優れた舞台芸術の提供や、市民の鑑賞ニーズに応えることを目的とする事業

普及型事業…文化の裾野の拡大や、新たな文化事業との出会いを目的とする事業

育成型事業…市民自らが行っている芸術文化活動の支援や、市民が参加するワークショップ、講座形式の事業を通じて、文化の担い手を育てることなどを目的とする事業

#### ④ グループ運営のメリットを活かした事業

指定管理施設のグループ運営のメリットを活かし、職員のノウハウの共有や、事業や広報において連携を図り、地域の活性化を促す事業を展開する。

#### ⑤ 未来を担う子どもたちに向けた取組

未来を担う子どもたちが文化芸術を通じて豊かな心を育む機会として、子ども向け、ファミリー向けのワークショップや鑑賞事業を積極的に実施するとともに、教育の現場で事業を展開し、芸術文化の楽しさや素晴らしさを体験することができる機会を提供する。

## 2 市民の生活文化及び芸術文化の振興に関する事業

### 2-1 文化事業の取組 ※具体的な事業名は「8 2023年度予定事業一覧」に記載

#### (1) 本部事業

##### ① より多くの市民が文化芸術に触れることができる事業

「相模原薪能」など市民に定着している公演を無料又は低価格な料金設定で実施し、より多くの市民が気軽に文化芸術に接することができる機会を提供する。

地元のラジオ局が制作するクラシック音楽の紹介番組について、引き続き選曲等の制作協力を行い、市民がクラシック音楽に触れる機会を提供する。

##### ② 子どもたちが新しい文化芸術と出会うきっかけになるアウトリーチ事業

多くの子どもたちにとって新しい文化芸術と出会うきっかけとなるよう、アーティストと小学校に出向き、近い距離でクラシックの鑑賞・体験ができる「学校訪問授業」を実施する。また、相模原市まち・みどり公社と連携して子ども向けダンスワークショップを開催する。

##### ③ 中学生を対象としたキャリア教育関連事業

相模原市教育委員会と連携し、2020年度から実施している中学校でのキャリア教育関連事業に継続して取り組む。文化芸術鑑賞と同時にキャリア教育に関する話を行うことで、堅苦しさをなく心に響く内容で子どもたちに多様な価値観を提案する。

##### ④ 南市民ホール開館40周年を記念した事業（特別事業等準備金充当事業）

本部事業として特別事業等準備金を活用し、南市民ホールの鑑賞ニーズに合った開館40周年記念事業を実施する。

##### ⑤ 神奈川県と連携して実施するともいきアートサポート事業

障害の程度や状態に関わらず、誰でも文化芸術を鑑賞、創作、発表する機会の創出を目的とする「ともいきアートサポート事業」を神奈川県と協働・連携して取り組む。アーティストが市内の県立特別支援学校に出向いて、児童・生徒と一緒に創作活動に関わり、そこで創作された作品等を鑑賞してもらえるよう展示を実施する。

⑥ 相模原市と連携して実施する事業

相模原市主催の街かどコンサートの企画制作及び動画配信や、文化振興課のTwitter、YouTubeチャンネル「文化芸術のひろば」の運用協力を行うなど、相模原市と連携しながら気軽に市民が上質な音楽に触れる機会を提供する。

(2) 指定管理施設事業

ア 文化会館

① シティブランドの牽引役となる事業

相模原市内最大の客席数である大ホールでは、日本フィルハーモニー交響楽団相模原定期演奏会、宝塚歌劇、鼓童、劇団四季などの質の高い舞台芸術を誘致・開催し、地域住民に芸術鑑賞の機会を提供する。また市民に人気の高い松竹大歌舞伎を5年ぶりに実施するなど、芸術性の高い作品だけでなく娯楽性のある公演などをバランスよく実施する。

② 障害を持つ子ども達とその家族を対象とした事業

障害を持つ子ども達とその家族を新日本フィルハーモニー交響楽団と宮川彬良が出演する公演に招待し、音楽を楽しんでもらえる機会を提供する。

③ 次世代を担う青少年の感性を育む事業

青少年を対象とした育成型事業として、相模原音楽家連盟と協力し経験者向けの弦楽アンサンブルワークショップを実施する。

④ 市民団体の活動支援を目的とした事業

コロナ禍で活動を続ける市民の自主的な文化活動の支援を目的に、八起寄席実行委員会による落語会や、相模原市洋舞連盟によるダンス公演、相模原市民交響楽団の定期演奏会や相模原合唱連盟の合唱祭などを開催する。

イ 南市民ホール

① 開館40周年記念事業

開館40周年事業として、近隣地域や利用者への感謝の気持ちを込め、講談界をリードし続ける神田伯山独演会や人気公演の在日米陸軍軍楽隊コンサートスペシャルを実施する。

② 気軽に文化に触れることができる事業

地域に身近な小規模なホールとして、市民に親しみを持っていただくことを目指し、無料公演や低価格料金設定の名画鑑賞会を開催し、市民が気軽に文化に触れる機会を提供するとともに、ホールに足を運ぶきっかけ作りを行う。

③ 文化会館との連携事業

文化会館で開催される歌舞伎公演の連携事業として歌舞伎まなび塾を開催し、より深くお客様が歌舞伎を楽しめる機会を提供する。

④ 中学生の活動支援を目的とした事業

未来の文化の担い手である子どもたちの発表や体験の機会を提供するため、相模原市教育委員会及び各中学校と連携し、さがみ風っ子文化祭演劇発表会の一環として参加型の舞台技術ワークショップ事業を実施する。

## ウ おださがプラザ

### ① 市民相互の文化交流の場を提供する事業

駅直結という立地や、フラットな多目的スペースという施設の機能的特徴を活かし、地で活動する市民団体ワニーズとの子ども向け事業を実施し、地域及び市民の交流の場として地元の街づくりに貢献する。

### ② 地域振興に貢献する事業

子どもとその保護者などを対象とした無料の子ども向け鑑賞事業や、おださがロードフェスタに関連した音楽イベントを実施し、地域振興に貢献する。

### ③ 次世代を担う青少年の感性を育む事業

文化会館グループの連携事業として、青少年を対象とした育成型事業である初心者向けの楽器体験ヴァイオリンワークショップを実施する。

## エ 杜のホール

### ① ホールの特徴を活かした事業

ホールの優れた響きや中規模ホール（535席）の特徴を活かし、オペラ界を牽引する歌姫・森谷真理や国際的なピアニストであるアレクサンダー・ガジェヴのリサイタル、また古典落語の本格派・柳家三三の独演会など、優れた舞台芸術を鑑賞する機会となる事業を実施する。

さらに、多目的室の舞台と客席の距離が近いアットホームな雰囲気を活かし、0さいからの栗コーダーカルテットコンサートなどの事業を実施する。

### ② 市民の文化活動を支援する事業

鑑賞型・普及型・育成型事業を実施する中で、特に市民の文化活動の支援を充実させ、市民が創造的な文化活動を行う拠点として、市民自らが参加して創りあげるステージやコンテスト、コンクール等を積極的に支援し、地域の文化振興に貢献する。

### ③ 地域との連携やアウトリーチ事業

市民の文化活動の支援や活性化のために地域の文化団体との連携事業等を行うとともに、ホール以外でのアウトリーチ事業を実施する。

### ④ 利益還元事業

50回目を迎える「シリーズ杜の響き」について、今期指定管理期間の利益を財源とした事業として、バッハ・コレギウム・ジャパンによる室内オーケストラ公演を実施する。

## オ 城山文化ホール

### ① 地域のニーズに応える普及型事業

より多くの市民が気軽に文化に触れることができるよう、無料又は低価格なチケット料金の普及型事業として、相模原音楽家連盟によるクラシックコンサートや在日米陸軍軍楽隊コンサートを実施する。

### ② 気軽にホールに集うことができる参加型事業

地域に根ざした文化活動の場として、より多くの市民が気軽にホールに集うことができるよう、ホールのピアノを活用した参加型事業やギャラリーを活用した展示会を実施する。



### ③ 地域や利用者間の交流を深める事業

「城山夏まつり」にあわせて地元子どもたちや近隣の障害者施設の利用者を対象とした無料の映画会を実施し、社会貢献を図るとともにさらに親しみあるホールを目指す。

また、ホール利用者が参加し、交流を深める機会となる「市民ステージ」を実施する。

## 2-2 その他の取組

### ① 多角的な情報発信による事業周知

市内や県内のラジオ・テレビ・新聞・地域情報紙等、地元のメディアを活用し、市民に向けて事業の周知を図る。また、情報提供の対象が偏らないよう、紙媒体やSNSなど、地域や世代に合ったツールを活用し、多角的な情報発信を行い、事業周知を図る。

### ② チケット販売促進に向けた取組

主催事業のチケット販売促進を目的に、多角的な情報発信を行うとともに過去来場者のうち希望する方を対象としたダイレクトメールの送付を実施する。また、引き続き車内中吊り広告や駅構内のポスター掲示などを活用し、幅広く集客に向けたアピールを行う。

南市民ホール及び城山文化ホールで実施する主催事業については、利便性を高めるため、当該施設の窓口においてチケット販売を継続して行う。

### ③ 託児サービスの実施

小さなお子様連れの方にも安心して公演をご鑑賞いただけるサービスとして、開場時間から終演時間までお子様を預かる託児サービスを、予約制、有料で実施する。

また、託児サービスについて情報紙Move等で積極的に広報し、利用促進を図る。

### ④ 効果的な事業実施のための仕組みづくり

独自の事業評価システムを定期的に見直し、今後の事業に反映させていく。また、来場者の声を把握するため、来場者アンケートを継続して実施し、市民のニーズに応えた事業を実施する。

財団事業のデータベース化を引き続き進め、組織全体で情報資産の共有化を促進する。

## 3 文化情報の収集及び提供

### ① 情報紙Moveの発行

市の文化情報紙として「情報紙Move」を毎月1回発行し、実施事業を市民に広く周知する。内容はチケット発売情報やワークショップの参加者募集等だけでなく、公演レポートやコラムなど読み応えのある記事をあわせて掲載し、充実した内容を発信する。

情報紙Moveは主に新聞折込と、市内外の文化施設や学校等及び駅構内に配架し、無料で配布する。新聞購読者数が年々減少していることに鑑みて、多くの方に手に取っていただけるよう新たな配架先や効果的な配布方法について検討を行う。さらにWeb上での閲覧を意識した紙面構成に努める。

### ② チケットMoveの運営

主催事業の票券管理やチケット販売、共催及び貸館公演のチケット販売受託を行うため、チケットセンター「チケットMove」を運営する。昨今ではインターネット販売が主流ではあるが、チケットMoveでは市民がニーズに合った購入方法を選択できるよう、電話予約、チケットカウンター及びチケットムーヴ.net(インターネット販売)を実施する。

③ チケットムーヴ. net 会員に向けたサービスの充実

24時間いつでも購入が可能で、全国のコンビニエンスストアでチケット引き換えができる「チケットムーヴ. net」の利用促進をより強化していく。幅広い世代に利用を開始いただけるよう、会費無料のインターネット会員に向けたメールマガジンによる広域的な情報発信や、インターネット先行販売等を実施する。

④ ホームページやSNSを利用した情報発信

デジタルコンテンツを使った情報発信のニーズが高いことから、ターゲット層を意識したホームページのコンテンツの充実を図る。さらにSNSを効果的に活用してホームページの閲覧を促すとともに、現在最もアクセス数の多いツールであるスマートフォンからの閲覧を意識した画面構成を図り、より利便性の高いホームページの運用に努める。

⑤ アーティストを紹介する事業の周知

市民の自主的な文化活動の支援を目的とした取組として、相模原市にゆかりがあり、財団事業において出演実績のあるアーティストを紹介する事業について、ホームページ等で広く市民に周知する。

#### 4 文化の振興に係る調査及び研究

① 教育現場での文化芸術事業の実態等把握に向けた取組

2020年度から実施している「市内小中学校における文化芸術事業に関する調査」のアンケート結果を踏まえ、教育現場で求められている文化芸術事業の在り方や文化財団と学校現場との連携の可能性を探るため、過去のアンケート設問等を精査するとともに、対象校を広げて調査を実施する。

② アーティスト紹介事業の実施に関連した実情調査

紹介事業のより良い運営に活かすため、同様の事業を独自で実施している団体に、実績や課題などの実施状況について調査する。

#### 5 文化施設等の管理運営

① 利用者ニーズの把握・利用者満足度の向上に向けた取組

快適で利用しやすい環境づくりに努めるために、利用者や来場者からのアンケートの結果や各施設ホームページのお問合せフォームから利用者ニーズの把握を行うほか、施設利用者との催物打合せ時などにおいても、管理運営に関するニーズの把握に努める。また、利用者や来場者からのご意見・ご要望を基に利便性向上を図るサービスに取り組む。

② 施設の老朽化等に伴った修繕計画についての提言

施設を安心してご利用いただくため、設備や機器の日常管理を徹底し、予防保全を基本とする最適な機能維持に努める。また施設の老朽化等については、修繕提案等を積極的に相模原市に行う。

③ 光熱水費高騰に伴う補填の協議

電気代等の高騰に伴う光熱水費増加に対しては、指定管理者のリスク分担に基づき、相模原市と補填に係る協議を行う。

#### ④ 実践的な災害訓練の充実

文化会館においては、近隣小学校との合同避難訓練を継続して実施する。また、杜のホール及びおださがプラザにおいては、ビルの統括管理者と連携した訓練を継続して実施する。

#### ⑤ 伊勢丹跡地の工事に係る課題に向けた取組

伊勢丹跡地の工事期間における対応については、工事業者と定期的に情報交換を行うとともに、相模原市との情報共有を密にし、利用者への影響が最小限になるよう継続して取り組む。

#### ⑥ 受付システム移行に係る取組

相模原市において新たに整備する計画となっている受付システムについて、現在の受付システムから新たなシステムに運用を切り替えるため、データ移行等必要となる業務を実施する。

#### ⑦ 施設管理における新型コロナウイルス感染症対策

施設利用に当たり、国や県、相模原市の利用条件に対応した感染拡大防止策「ホール等施設における新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン」に基づき、利用者に安心してご来場又はご利用いただく体制を継続する。

## 6 法人運営の取組

### ① 職員の成長に寄与する研修の実施

職員研修要綱に基づき、職種や経験年数に応じた研修を実施する。

市階層研修や全国公立文化施設協会の研修の他、市内外郭団体との相互研修等、例年受講している外部研修については、積極的な受講を推進し、公益法人の職員として必要な知識の習得を図るとともに、文化事業や文化施設の管理運営に関する専門知識や経験の向上を図る。なお、集合型の研修だけでなく、オンラインでの研修受講も推奨し、職員が受講する機会の創出を図る。

また、職場指導員制度を活用し、新規採用職員の育成を図る。

### ② 助成金・協賛金・寄附金等の外部資金調達に向けた取組

文化に対する理解を深めてもらうよう働きかけ、個人寄附金、企業からの協賛金の獲得に努め、自主財源比率の向上を図る。

### ③ 収支バランスを意識した事業実施

事業の目的と採算性を照らし合わせながら収支率の増加を図る。

### ④ 様々な団体との連携

全国の政令指定都市外郭団体で構成されている大都市文化振興財団等連絡会に参加し、情報の交換をするとともに、県内の文化施設及び市内外郭団体等とのネットワーク強化を積極的に図る。

また、福祉関連団体と連携し、事業の関連業務を委託するなど、障害者が活躍できる場の創出を図る。

### ⑤ 労働環境の整備

労働諸法の趣旨に基づき、適切な労働環境を整えるとともに、「働き方改革」を始めとした労働政策について適切に対応する。

職員が受診する定期健康診断については、法定で定められている検査項目以外の内容を



受診しやすくなる対策を図り、職員の健康管理に対する取組を促進する。また、メンタルヘルスケアの取組として、市内の外郭団体と連携して臨床心理士の相談が受けられる制度を継続して実施し、職員の心の不調の未然防止と活力ある職場づくりに努める。

ハラスメント防止に向けた取組については、職員に対する研修を継続するなど、指針に基づき法人として適切に対応する。

育児や介護を行う職員に対し働きやすい環境づくりに資するため、テレワークの推進を図る。

#### ⑥ DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進

DX推進の一環として、ネットワーク機器の老朽化に伴う更新を行うとともに勤怠管理システムの導入について検討を行う。また、研修等を通じて職員の情報セキュリティに対する意識向上を図る。

#### ⑦ インボイス制度及び改正電子帳簿保存法に向けた取組

2023年10月から開始される消費税のインボイス制度について、円滑な運用に向けた準備を進めるとともに、改正電子帳簿保存法施行に伴う会計システム等ソフトウェアの改修及び更新を行い、制度開始に向けた準備を進める。

#### ⑧ さがみはらSDGsパートナーとしての取組

さがみはらSDGsパートナーとして、「文化芸術の振興から街の賑わいを創出」「質の高い教育を子どもたちに提供」「性別や障害の有無に関係なくイベント等に参加できるよう情報発信」の目標について継続して取り組む。

#### ⑨ 環境配慮への取組

各事業の実施にあたっては、相模原市の環境方針を遵守するとともに、省エネ対策やエコ活動に継続して取り組む。

#### ⑩ 職員体制の安定化

2023年度に定年退職を迎える正規職員が生じることから、安定した組織体制を継続するための取組を行う。

#### ⑪ 法人運営における新型コロナウイルス感染症対策

職員に対する感染症対策として、職員間の一定の距離の確保や事務室内の換気をはじめ、変形労働時間制度の活用、時差出勤、Web会議の活用等によって事務所内の密集を避けることなど、勤務時や通勤における感染予防を徹底するように、注意喚起を継続して行う。

#### ⑫ 次期指定管理者の応募に向けた準備及び獲得

2024年度以降の期間における指定管理者の応募に向けて、準備を進め、これまでの運営実績や経験を活かした事業計画を提案し、次期指定管理者を獲得する。

## 7 2023年度事業計画 事業回数一覧

※事業計画書に沿い、事業回数を記載。  
※( )内は2022年度事業計画書の回数。

### (1) 鑑賞公演事業

	クラシック	軽音楽	演劇・舞踊	伝統芸能	その他	未定	計
財団本部	1	1	0	1	0	0	3
文化会館	9	13	15	3	2	0	42
南市民ホール	0	1	0	1	2	0	4
おださが プラザ	0	1	0	0	0	1	2
杜のホール	3	2	0	6	6	0	17
城山文化 ホール	1	1	0	2	2	0	6
合計	14 ( 14 )	19 ( 14 )	15 ( 18 )	13 ( 15 )	12 ( 8 )	1 ( 1 )	74 ( 70 )

### (2) 市民参加育成事業

	クラシック	軽音楽	演劇・舞踊	伝統芸能	その他	未定	計
財団本部	9	0	1	0	3	1	14
文化会館	8	0	1	6	0	0	15
南市民ホール	0	0	1	1	0	0	2
おださが プラザ	1	0	0	0	2	0	3
杜のホール	6	2	0	9	2	0	19
城山文化 ホール	6	0	0	0	2	0	8
合計	30 ( 33 )	2 ( 2 )	3 ( 1 )	16 ( 17 )	9 ( 5 )	1 ( 3 )	61 ( 61 )

### (3) 鑑賞公演事業・市民参加育成事業計

クラシック	軽音楽	演劇・舞踊	伝統芸能	その他	未定	計
44	21	18	29	21	2	135
( 47 )	( 16 )	( 19 )	( 32 )	( 13 )	( 4 )	( 131 )

## 8 2023年度予定事業一覧

【凡例】

### 目的区分

鑑賞型	優れた舞台芸術の提供や市民の鑑賞ニーズに応えることを目的とする事業
普及型	文化の裾野の拡大や新たな文化事業との出会いを目的とする事業
育成型	市民自らが行っている芸術文化活動の支援や、市民が参加するワークショップ、講座形式の事業を通して、文化の担い手を育てることなどを目的とする事業

### 会場

G大	文化会館・大ホール
G多	文化会館・多目的ホール
南ホ	南市民ホール
おださが	おださがプラザ
杜ホ	杜のホール・ホール
杜多	杜のホール・多目的室
IG	ミウヰ橋本・インナーガーデン
もみじホ	城山文化ホール
ギャラリー	城山文化ホール・ギャラリースペース

### その他

★	南市民ホール開館40周年記念事業
---	------------------

## (1) 本部事業

### 鑑賞公演事業

ジャンル	目的区分	催物名	会場
クラシック	普及型	大人のための〈音楽〉鑑賞教室(金管五重奏)	G多
軽音楽	鑑賞型	★南市民ホール開館40周年記念事業	南ホ
伝統芸能	普及型	第35回相模原薪能(観世流)	G大

### 市民参加育成事業

ジャンル	目的区分	催物名	会場
クラシック	育成型	学校訪問授業(音楽家連盟との協働によるアウトリーチ事業)	市内小学校 9校程度
演劇・舞踊	育成型	かんじる学校	相模大野 中央公園
その他	普及型	中学生を対象としたキャリア教育関連事業	市内中学校 3校程度
未定	育成型	ともいきアートサポート事業	市内県立 特別支援学校

《参考》

受託事業

ジャンル	催物名	会場
その他	街かどコンサート(イベント、動画)	市内各所
	相模原市総合写真祭フォトシティさがみはら2023 表彰式・シンポジウム	杜多

(2) 指定管理事業

① 文化会館

鑑賞公演事業

ジャンル	目的区分	催物名	会場
クラシック	鑑賞型	日本フィルハーモニー交響楽団 第21回相模原定期演奏会	G大
		日本フィルハーモニー交響楽団 第22回相模原定期演奏会 ニューイヤーコンサート2024(仮)	G大
		午後のうるおいコンサート 八木大輔	G大
		神奈川フィルハーモニー管弦楽団 巡回主催公演 フューチャー・コンサート相模原公演	G大
		人気ソリスト2人による協奏曲コンサート	G大
	普及型	相模原音楽家連盟コンサートNo.22「ウェーバーの生涯」	G多
		クラシックを楽しむコンサート(2回)	G多
		アキラさんのお楽しみコンサート(障害者招待公演)	G大
軽音楽	鑑賞型	THE ALFEE 2023	G大
		H ZETTRIO LIVE 2023 -こどもの日Special-	G大
		Sound Horizon 7.5th or 8.5th Story Concert 『絵馬に願ひを!』～大神再臨祭～	G大
		東京ディズニーリゾート®40周年 “ドリームゴーラウンド”イン・コンサート	G大
		フォレストコンサート	G大
		平原綾香コンサート	G大
		田原俊彦コンサート	G大
		若年層に向けたコンサート(3回)	G大
		ディズニー・ワールド・ビート	G大
		GREEN & MAPLE SOUND CONNECTION Vol.15, 16 (年間2回)	G多



演劇・舞踊	鑑賞型	劇団四季ファミリーミュージカル『ジョン万次郎の夢』	G大
		劇団四季ミュージカル(大人向け)	G大
		宝塚歌劇 全国ツアー 相模原公演(5回)	G大
		しまじろうコンサート(6回)	G大
		NHK公開番組	G大
		おかあさんといっしょ	G大
伝統芸能	鑑賞型	鼓童 ワン・アース・ツアー2023 ～ ミチカケ	G大
		令和5年度 松竹大歌舞伎公演	G大
		さがみはら能	G大
その他	普及型	相模女子大学プレゼンツ “シネマ&トーク” 金子修介監督	G大
		JAXAとの連携事業	G大

#### 市民参加育成事業

ジャンル	目的区分	催物名	会場
クラシック	普及型	アウトリーチイベント	市内
	育成型	NHK全国学校音楽コンクール	G大
		ジュニアのための弦楽アンサンブルワークショップ in さがみはら	G多
		第41回相模原市民交響楽団定期演奏会	G大
		さがみはらフィルハーモニー管弦楽団 第46回定期演奏会	G大
		相模原市合唱連盟「合唱祭」	G大
		相模原市民吹奏楽団 第58回定期演奏会	G大
第41回相模原市民合同演奏会	G大		
演劇・舞踊	育成型	2023年度 相模原市洋舞連盟公演(仮)	G大
伝統芸能	育成型	第157回～第162回 グリーンホール八起寄席(6回)	G多

#### ② 南市民ホール

##### 鑑賞公演事業

ジャンル	目的区分	催物名	会場
軽音楽	普及型	★相模原南市民ホール開館40周年記念 在日米陸軍軍楽隊コンサート スペシャル	南ホ

伝統芸能	鑑賞型	★相模原南市民ホール開館40周年記念 神田伯山 独演会	南ホ
その他	普及型	名画鑑賞会～時代を創ったあの映画～(2回)	南ホ

### 市民参加育成事業

ジャンル	目的区分	催物名	会場
演劇・舞踊	育成型	さがみ風っ子文化祭 中学生演劇発表会 中学生のための舞台技術ワークショップ	南ホ
伝統芸能	育成型	歌舞伎まなび塾	南ホ

### ③ おださがプラザ

#### 鑑賞公演事業

ジャンル	目的区分	催物名	会場
軽音楽	普及型	おださがロードフェスタ関連事業	おださが
未定	普及型	子ども向け事業	おださが

### 市民参加育成事業

ジャンル	目的区分	催物名	会場
クラシック	育成型	初心者向け 夏休み楽器体験ワークショップ	おださが
その他	育成型	おはなしワニーズ夏休み企画2023 「布えほん・布おもちゃでいっしょにあそぼ！」(2回)	おださが

### ④ 杜のホール

#### 鑑賞公演事業

ジャンル	目的区分	催物名	会場
クラシック	鑑賞型	シリーズ杜の響きvol.48 森谷真理 ソプラノ・リサイタル	杜ホ
		シリーズ杜の響きvol.49 アレクサンダー・ガジェヴ ピアノ・リサイタル	杜ホ
		シリーズ杜の響きvol.50 (第50回記念公演) バッハ・コレギウム・ジャパン	杜ホ
軽音楽	鑑賞型	0さいからの栗コーダーカルテットコンサート(2回)	杜多
伝統芸能	鑑賞型	柳家三三 独演会	杜ホ
	普及型	第23回さがみはら若手落語家選手権 (予選会4回、本選会1回)	杜多、杜ホ

その他	鑑賞型	さがみはら 星野富弘 花の詩画展（展覧会及び記念イベント）(2回)	杜多、杜ホ
	普及型	冬の大きなおはなし会（図書館との共催）(2回)	杜多
		春の大きなおはなし会（図書館との共催）(2回)	杜多

#### 市民参加育成事業

ジャンル	目的区分	催物名	会場
クラシック	育成型	相模原アンサンブルコンテスト 小学生・中学校・高校の部(2回)	杜ホ
		全国プレバレエコンクールinさがみはら(4回)	杜ホ
軽音楽	育成型	橋本七夕まつりインナーガーデンLIVE(2回)	IG
伝統芸能	普及型	出前落語&グリーンホール八起寄席連携事業 (年間8回の出前落語と年1回のグリーンホール八起寄席への出演)	市内各所、G多
その他	育成型	杜のホールはしもとアンサンブルコンサート	杜ホ
		はしもとオータムフェスティバル	杜ホ

#### ⑤ 城山文化ホール

##### 鑑賞公演事業

ジャンル	目的区分	催物名	会場
クラシック	普及型	相模原音楽家連盟×もみじホール城山	もみじホ
軽音楽	普及型	在日米陸軍軍楽隊コンサート	もみじホ
伝統芸能	鑑賞型	城山落語会 昔昔亭A太郎独演会	もみじホ
	普及型	しろやま寄席	もみじホ
その他	普及型	城山夏まつりプレイベント 無料映画上映会 一般の部/障害者施設招待の部(2回)	もみじホ

#### 市民参加育成事業

ジャンル	目的区分	催物名	会場
クラシック	育成型	世界3大ピアノのひとつ、ベヒシュタインを弾いてみよう！(6回)	もみじホ
その他	育成型	もみじホール城山 市民ステージ 市民ステージ ギャラリー展示	もみじホ ギャラリー
		フォトシティさがみはら アマチュアの部 受賞作写真展	ギャラリー

# 収支予算書

(正味財産増減予算書)

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	130	130	0
基本財産受取利息	130	130	0
② 特定資産運用益	333	333	0
特定資産受取利息	1	1	0
文化事業基金運用利息	330	330	0
施設管理基金運用利息	1	1	0
特別事業等準備金運用利息	1	1	0
③ 事業収益	308,843	274,988	33,855
生活文化・芸術文化事業収益	50,727	50,900	△ 173
文化情報収集提供事業収益	1,724	1,724	0
受取施設利用料	247,759	215,797	31,962
受取手数料	2,717	2,220	497
受取広告料	1,400	1,400	0
共催事業収益	864	941	△ 77
受取参加料等	171	149	22
事業制作等受託収益	3,321	1,735	1,586
受取事業物販等手数料	160	122	38
④ 受託事業収益	410,187	435,868	△ 25,681
施設管理運営業務受託収益	410,187	435,868	△ 25,681
⑤ 受取補助金等	143,920	73,009	70,911
受取事業費市補助金	64,016	65,709	△ 1,693
受取管理費市補助金	7,000	7,300	△ 300
受取文化事業助成金	700	0	700
受取施設管理助成金	72,204	0	72,204
⑥ 受取負担金	49,175	41,916	7,259
受取負担金	49,175	41,916	7,259
⑦ 受取寄附金	610	610	0
受取寄附金	100	100	0
受取協賛金	510	510	0
⑧ 雑収益	2,096	1,921	175
受取利息	8	8	0
雑 収 益	2,088	1,913	175
経常収益計	915,294	828,775	86,519
(2) 経常費用			
① 事業費	987,534	920,179	67,355



(単位：千円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
報 酬	71	78	△ 7
給料手当	190,984	187,662	3,322
賃 金	48,724	47,909	815
退職給付費用	7,376	9,080	△ 1,704
福利厚生費	31,744	30,830	914
諸 謝 金	5,046	5,261	△ 215
会 議 費	45	40	5
旅費交通費	501	501	0
通信運搬費	3,130	2,860	270
減価償却費	3,077	3,294	△ 217
消耗什器備品費	1,370	1,470	△ 100
消耗品費	10,456	10,571	△ 115
修 繕 費	20,581	39,581	△ 19,000
印刷製本費	3,612	3,424	188
燃 料 費	106	104	2
光熱水費	171,250	104,650	66,600
手 数 料	4,305	4,188	117
委 託 費	460,225	444,447	15,778
使用料及び賃借料	3,924	3,999	△ 75
保 險 料	376	361	15
租税公課	19,163	18,523	640
支払負担金	641	643	△ 2
雑 費	827	703	124
② 管理費	11,836	14,392	△ 2,556
報 酬	2,496	2,119	377
給料手当	1,416	1,438	△ 22
賃 金	23	34	△ 11
退職給付費用	151	185	△ 34
福利厚生費	256	260	△ 4
会 議 費	20	20	0
旅費交通費	4	4	0
通信運搬費	10	10	0
減価償却費	254	470	△ 216
消耗什器備品費	300	250	50
消耗品費	22	21	1
修 繕 費	140	500	△ 360
印刷製本費	255	255	0
燃 料 費	250	125	125
光熱水費	0	0	0
手 数 料	90	120	△ 30
委 託 費	4,500	7,000	△ 2,500
使用料及び賃借料	360	360	0
保 險 料	300	350	△ 50
租税公課	80	100	△ 20
支払負担金	759	621	138
交 際 費	50	50	0
報 奨 費	50	50	0

(単位：千円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
雑 費	50	50	0
経常費用計	999,370	934,571	64,799
当期経常増減額	△ 84,076	△ 105,796	21,720
当期一般正味財産増減額	△ 84,076	△ 105,796	21,720
一般正味財産期首残高	406,655	512,451	△ 105,796
一般正味財産期末残高	322,579	406,655	△ 84,076
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	130	130	0
② 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 130	△ 130	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	100,000	100,000	0
指定正味財産期末残高	100,000	100,000	0
III 正味財産期末残高	422,579	506,655	△ 84,076

## 収支予算書(正味財産増減予算書)内訳表

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	公益目的 事業会計	収益 事業等会計	法人会計	内部取引等消去	合計
	公1	収1			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益	0	0	130	0	130
基本財産受取利息	0	0	130	0	130
② 特定資産運用益	332	0	1	0	333
特定資産受取利息	0	0	1	0	1
文化事業基金運用利息	330	0	0	0	330
施設管理基金運用利息	1	0	0	0	1
特別事業等準備金運用利息	1	0	0	0	1
③ 事業収益	276,430	33,761	0	△ 1,348	308,843
生活文化・芸術文化事業収益	50,727	0	0	0	50,727
文化情報収集提供事業収益	1,724	0	0	0	1,724
受取施設利用料	218,063	31,044	0	△ 1,348	247,759
受取手数料	0	2,717	0	0	2,717
受取広告料	1,400	0	0	0	1,400
共催事業収益	864	0	0	0	864
受取参加料等	171	0	0	0	171
事業制作等受託収益	3,321	0	0	0	3,321
受取事業物販等手数料	160	0	0	0	160
④ 受託事業収益	367,374	42,813	0	0	410,187
施設管理運営業務受託収益	367,374	42,813	0	0	410,187
⑤ 受取補助金等	128,256	8,664	7,000	0	143,920
受取事業費市補助金	64,016	0	0	0	64,016
受取管理費市補助金	0	0	7,000	0	7,000
受取文化事業助成金	700	0	0	0	700
受取施設管理助成金	63,540	8,664	0	0	72,204
⑥ 受取負担金	49,209	5,910	438	△ 6,382	49,175
受取負担金	49,209	5,910	438	△ 6,382	49,175
⑦ 受取寄附金	610	0	0	0	610
受取寄附金	100	0	0	0	100
受取協賛金	510	0	0	0	510
⑧ 雑収益	964	131	1,001	0	2,096
受取利息	7	0	1	0	8
雑 収 益	957	131	1,000	0	2,088
経常収益計	823,175	91,279	8,570	△ 7,730	915,294
(2) 経常費用					
① 事業費	896,594	94,865	0	△ 3,925	987,534
報 酬	71	0	0	0	71
給料手当	176,392	14,592	0	0	190,984
賃 金	43,028	5,696	0	0	48,724
退職給付費用	7,376	0	0	0	7,376
福利厚生費	29,440	2,304	0	0	31,744

(単位：千円)

科 目	公益目的 事業会計	収益 事業等会計	法人会計	内部取引等消去	合計
	公1	収1			
諸謝金	5,046	0	0	0	5,046
会議費	45	0	0	0	45
旅費交通費	468	33	0	0	501
通信運搬費	2,913	217	0	0	3,130
減価償却費	2,735	342	0	0	3,077
消耗什器備品費	1,218	152	0	0	1,370
消耗品費	9,479	977	0	0	10,456
修繕費	18,111	2,470	0	0	20,581
印刷製本費	3,557	55	0	0	3,612
燃料費	93	13	0	0	106
光熱水費	150,820	20,550	0	△ 120	171,250
手数料	4,267	38	0	0	4,305
委託費	418,018	42,207	0	0	460,225
使用料及び賃借料	4,895	337	0	△ 1,308	3,924
保険料	339	37	0	0	376
租税公課	16,876	2,287	0	0	19,163
支払負担金	589	2,549	0	△ 2,497	641
雑費	818	9	0	0	827
② 管理費	0	0	15,641	△ 3,805	11,836
報酬	0	0	2,496	0	2,496
給料手当	0	0	1,416	0	1,416
賃金	0	0	23	0	23
退職給付費用	0	0	151	0	151
福利厚生費	0	0	256	0	256
会議費	0	0	20	0	20
旅費交通費	0	0	4	0	4
通信運搬費	0	0	10	0	10
減価償却費	0	0	254	0	254
消耗什器備品費	0	0	300	0	300
消耗品費	0	0	22	0	22
修繕費	0	0	140	0	140
印刷製本費	0	0	255	0	255
燃料費	0	0	250	0	250
光熱水費	0	0	24	△ 24	0
手数料	0	0	90	0	90
委託費	0	0	4,500	0	4,500
使用料及び賃借料	0	0	400	△ 40	360
保険料	0	0	300	0	300
租税公課	0	0	80	0	80
支払負担金	0	0	4,500	△ 3,741	759
交際費	0	0	50	0	50
報奨費	0	0	50	0	50
雑費	0	0	50	0	50
経常費用計	896,594	94,865	15,641	△ 7,730	999,370
当期経常増減額	△ 73,419	△ 3,586	△ 7,071	0	△ 84,076
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 73,419	△ 3,586	△ 7,071	0	△ 84,076
他会計振替額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 73,419	△ 3,586	△ 7,071	0	△ 84,076
一般正味財産期首残高	299,116	94,631	12,908	0	406,655
一般正味財産期末残高	225,697	91,045	5,837	0	322,579
II 指定正味財産増減の部					



(単位：千円)

科 目	公益目的 事業会計	収益 事業等会計	法人会計	内部取引等消去	合計
	公1	収1			
① 基本財産運用益					
基本財産受取利息	0	0	130	0	130
② 一般正味財産への振替額					
一般正味財産への振替額	0	0	△ 130	0	△ 130
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	100,000	0	100,000
指定正味財産期末残高	0	0	100,000	0	100,000
Ⅲ 正味財産期末残高	225,697	91,045	105,837	0	422,579

事業 年度	自	令和5年4月1日	法人コード	A005225
	至	令和6年3月31日	法人名	公益財団法人相模原市民文化財団

## 資金調達及び設備投資の見込みについて

### (1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入先等を記載してください。

借入れの予定		なし		
事業 区分	番号	借入先	金額	用途
			円	

### (2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容等を記載してください。

設備投資の予定		あり		
事業 区分	番号	設備投資の内容	支出又は収入の 予定額	資金調達方法 又は取得資金の用途
管		ソフトウェア更新(会計システム更新)	1,000,000 円	一般正味財産より支出
			円	
			円	
			円	